



メッセージふるむサンシドー

発行者：三資堂製薬株式会社 住所：〒655-0005 神戸市垂水区潮見が丘 1-1-10 TEL078-708-5121

人生の四大儀礼

五月になり、新しい令和の時代を迎えましたが、良きしきたりはいつまでも続いてほしいものです。

そんな思いを込めて今回は人生の四大儀礼についてお話ししたいと思います。人生の四大儀礼とは誕生・成人・結婚・葬のことを言います。人間が生まれてから成人、結婚を経て死に至るまで、通り過ぎる儀礼なので、通過儀礼と呼ばれ、人生にとって非常に大切な儀礼です。これは冠婚葬祭の中に生きていて、宗教や民族の違いを越えて、どの国でも取り行われます。



冠婚葬祭について、概略を述べますと、「冠」は頭にかぶる「かんむり」のことで、昔は男子の成人を祝う「元服」の式を意味しました。その他、人生の冠としては妊娠や出産・入学・就職の行事やしきたりを、これに当てはめるのが一般的です。「婚」は、結婚のことで、人生で最も華やかな行事です。「葬」は、死者を弔う葬儀のことです。通夜・葬儀・告別式から埋葬、一周忌・三回忌など年忌供養に至るまで複雑な儀式です。「祭」は、祖先を祭り、神を祭る、正月から大晦日までに行われる行事のことで、その他、日本では特に年中を通して行事が多いのですが、これは日本が季節の変化に富んでいること、感受性が豊かな国民性を持っていることに起因しています。これは、年中行事のしきたり、習慣の中に、道徳や人付き合いの作法があるからではないでしょうか。作法を通して子供が躰を学び、地域や団体の連帯意識が芽生え育ちます。しきたりは、人間社会の必然性であり、人々はそれを潤滑油としてきました。このことが、日本人の時代を超えて心の根幹となっているのではないのでしょうか。そして最も大切なことは人生の節目に喜びを分かち合い、悲しみは助け合うということが儀礼の根本になっており、喜びや悲しみを共に味わうことで、意思の疎通がはかられ、人間同士の付き合いを深める基礎になっています。

このような素晴らしいしきたりは、時代を超えて継承していききたいものです。

女性待望の養毛・頭皮料

「エイジーフアクターNo.17」

好評発売中！

三十代からの女性の一番の髪の悩みは、加齢とともに忍び寄る白髪や髪質の変化です。

そのような悩みに応えて、美しく年齢を重ねていきたい女性に、頭皮のエイジングケアを簡単に行うことの出来る養毛・頭皮料「サンシドーエイジーフアクターNo.17」が、発売されました。

頭皮の働きを高めるための話題植物成分、マジヨラムエキスとマロニエエキスを配合し、更にはキャピキシル（アカツメクサ花エキス）・ビワ葉エキス・大豆エキスと、健やかな髪に必要な天然植物エキスを配合いたしました。

さらに、ローズの香りが心地よく、使用感も爽やかな養毛・頭皮料です。

容量は150mL入り、定価は¥5000（税抜）です。



頭皮の気になり始めに、使って欲しい！

一口メモ



いきいきライフのために — 慢性閉塞性肺疾患

慢性閉塞性肺疾患は、息をするときに空気の通り道となる気管支や肺に障害が起きて、呼吸がしにくくなる肺の「生活習慣病」で、喫煙と深い関わりがあります。以前は「肺気腫」と「慢性気管支炎」に分けられていた病気を、まとめてCOPDと呼ぶようになりました。

日本での発症率は40歳以上で高くなり患者数は約530万人と推定されています。

症状は咳、痰、そして息切れ（労作時の呼吸困難）が典型的なものです。長期間にわたる喫煙歴や、粉塵作業歴などの危険因子がある中高年者では、このような症状がある場合にはCOPDの可能性が高くなります。

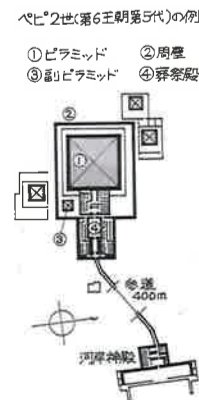
ミニ百科—ピラミッドその22

ピラミッド・コンプレックス

ピラミッドの周りには様々な付属施設が作られました。ピラミッドとそれらの施設すべてを含めて「ピラミッド・コンプレックス（複合体）」と呼びます。

最初のピラミッドであるジェセル王の階段ピラミッドの場合は、その北側に葬祭神殿と彫刻を安置した部屋、東南に王位更新の祭りをを行う神殿、南に堅穴の墓がありまし

た。この形式は現存するものの中では珍しいそうです。第四王朝以降のピラミッド・コンプレックスには、一定の形式が生まれ、その典型は、台地に作られたピラミッドの東に葬祭殿があり、そこからナイル川に向かって参道が通されていました。参道は、ナイル川の岸に建てられた河岸神殿へと通じるものです。王が死ぬと、遺体を船に乗せて河岸神殿に運び、ここでミイラにしたと考えられています。



ペピ2世(第6王朝第5代)の例
①ピラミッド ②周壁
③副ピラミッド ④葬祭殿